資料3-2

第2回府中市学校教育プラン検討協議会における指摘事項及び変更内容について

	施策番号	該当ページ				
No.		第2回 資料	答申案	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
1	1	2	10	「取組の体系」の主な取組 $1-1$ が現行のままで修正されていない。	修正しました。	教育総務課
2	1	3	11	①3段落目「…いずれにおいても、国語、算数ともに、下位層(C層、D層)の割合が多くなっています。」というのは、東京都の平均と比較してか。 ②4段落目「…A層の割合が減少し、B層、C層の割合が増加しています。」について、B層は減少しているのではないか。	①「小学校では、東京都と比べ、国語は令和3年度、令和6年度いずれにおいても、下位層(C層、D層)の割合が多くなっています。また、算数は令和6年度に下位層(C層、D層)の割合が多くなっています。」に変更しました。 ②「中学校では、東京都と比べ、国語は令和3年度、令和6年度いずれにおいても、上位層(A層、B層)の割合が多くなっています。一方、数学は、令和6年度にA層は東京都と比べてやや多いものの、B層の割合が減少し、D層の割合が増加しています。」に変更しました。 ③「以上のことから、小学校、中学校ともに基礎的・基本的な知識等の一層の習得を図ることが課題となっています。」に変更しました。	指導室
3	1	6	14		「※ …各層の境界値は、東京都を基準に定めています。」から、「※ …各層の境界値は、東京都 <u>の数値</u> を基準に定めています。」に変更しました。	指導室
4	1	7	15		3段落目「引き続き、… <u>計画的・発展的に</u> 行うことが重要です。」から、「引き続き、… <u>計画的に</u> 行うことが重要です。」に変更しました。	指導室
5	1	11	18		「出典: <u>府中市</u> 調べ」から「出典: <u>府中市教育委員会</u> 調べ」に変更しました。	指導室
6	1	13	20	①学力の3観点に基づいた記載だと考えるが、「主体的に学ぶ態度」について触れなくて良いのか。付け加えるとしたら、P.14「■課題の解決に向けた実践力を育成する教育の推進」の最後、「課題の解決に向けた実践力を児童・生徒に身に付けさせます」の辺りに付け加えるのが良いのではないか。 ②「個別最適な学びと協働的な学びの充実」の8行目「協働	① 「■課題の解決に向けた実践力を育成する教育の推進」について、「習得・活用・探究という学びの過程の中で、児童・生徒が学ぶ意義や意味を実感し、基礎的・基本的な知識を着実に習得しながら、既存の知識と関連付けたり組み合わせたりしていくことにより、学習内容の深い理解と定着を図るとともに、主体的に学び続ける力を育成します。また、持続可能な開発目標(SDGs)に関連した課題などを取り上げ、課題解決に向けて話し合うなど、社会における様々な場面で活用できる実践力を培います。」に修正しました。②「他者との意見交換などを通して自らの考えを広げ、深めていく協働的な学びを一層充実させます。」に変更しました。	指導室

		該当个	ページ			
No.	施策番号	第2回 資料	答申案	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
7	1	13	20	P.13下から 2 行目、「…デジタル教材を使って復習 <u>を</u> 行うことで…」について、紙の資料を使った学習も大事にするという視点からすると、デジタル教材のみを使って復習すると取られてしまう可能性があるため、表現を工夫する必要がある。		指導室
8	1	15	22	「■道徳教育の推進」について P.15では「…をもって」と、P.17では「…を持ち」となって いるが、漢字表記とひらがな表記の違いは何か。	ひらがな表記で統一しました。	教育総務課
9	1	15	22		「■ 環境保全に対する意識を育む取組の推進」について 「…地域の環境保全活動に参加したりする活動 <u>や、</u> 学校内外における自然体験 活動などに積極的に取り組み、環境教育を推進します。」から、「地域の環境 保全活動 <u>やに参加したりするほか、「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた本</u> 市の取組への理解を深めるなど、学校内外における自然体験活動などに積極的 に取り組み、環境教育を推進します。」に変更しました。	指導室
10	1	16	23	「■健康・安全教育の推進」について 「…工夫を行 <u>うとともに</u> います。」の「 <u>う</u> 」は不要ではない か。	「…を行います。」に修正しました。	教育総務課
11	1	17	24	「■ふるさと学習の推進」について 「…先人の苦労や偉業について学ぶ <u>とともに</u> …府中の良さに 気付かせる <u>とともに</u> …」について、表現が重複している。	「…先人の苦労や偉業について <u>学びます。また、</u> …府中の良さ <u>に気付かせ</u> 、府中の…」に変更しました。	指導室
12	1	18	25	人的支援を行う <u>など</u> 、合理的配慮を提供する <u>など</u> …」につい	①「また、 <u>デジタル教科書等の</u> デジタル教材の活用 <u>のほかや</u> 、 <u>障害の程度や心身の状況に応じて</u> 医療的ケアも含めた人的支援を行うなど、 <u>障害の程度や心身の状況に応じた</u> 合理的配慮を提供し、」に変更しました。 ②ご指摘のとおり修正しました。	指導室
13	1	19	26	ないのではないか。	①「支援員等」の部分の「支援員」を含むものなので、「等」は必要であると考えます。 ②体系図についても「教員 <u>等</u> の専門性の向上」に修正しました。	指導室 教育総務課

	施策番号	該当ページ				
No.		第2回	答申案	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
14	1	19	26	「教員等」で統一すると、支援員が見えなくなるため、「教 「 <u>支</u> 員・支援員」等の表記ができないか。	支援員等」を「教員や支援員等」に修正しました。	指導室
15	1	21	28	3-5について、図がスクール・コミュニティの内容なので 「図 あれば、図の説明もスクール・コミュニティが良いのではな いか。	図 府中版コミュニティ・スクールのイメージ」に変更しました。	指導室
16	1	23	29	「通常の学級における学校生活支援シート」の「在席」は ご指 「在籍」ではないか。	指摘のとおり修正しました。	教育総務課
17	1	23	29	「全国学力・学習状況調査における正答数分布の状況」につ 「-3 いて、中3・国語D層の数値は、「-2.1%」ではなく、「- 3.0%」ではないか。	3.0」に修正しました。	指導室
18	1	24	30	「6 ICT機器の活用」6行目について、「学習幅」という 「学表現は見直した方が良いのではないか。	学習 <u>の</u> 幅」に修正しました。	教育総務課
19	1	24	30		「機器の活用に視点を置いているので、支援員の活用については触れず、子供学習に特化した表現としています。	指導室
20	2	26	32	「1 教育相談・教育支援」について、「(出現率)」とい 文部 う表現ではなく、「割合」という表現だけにはならないか。	部科学省の表現を使用しているため、そのままの表現を使用しています。	指導室
21	2	26	32	出典については、どこの調査であるか、何年度調査であるか それ を明記する必要がある。	れぞれ出典を記載しました。	該当課
22	2	27	33	「2 学びを確保するための経済的支援」において、「…奨 重複学金奨学金等返済に…」と記載され「奨学金」が重複している。	复部分を削りました。	教育総務課
23	2	28	34	主な取組1-2「個に応じたきめ細やかな支援の <u>実施</u> 」につ 体系いて、資料2-3の体系図では、「個に応じたきめ細やかな 支援の <u>充実</u> 」のままとなっている。	系図についても修正しました。 	教育総務課
24	2	28	34		下登校の児童・生徒 <u>が</u> 個々の状況に応じて、 <u>安心して過ごせる場所で</u> …」に 更しました。	指導室

	施策	該当ページ				
No.		第2回 資料	答申案	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
25	2	30	36		「3-1 定期健康診断等の実施」について 「…定期健康診断 <u>等</u> を通して、疾患の早期発見及び…」から、「…定期健康診 断 <u>や各種検診</u> を通して、疾患の早期発見及び…」に変更しました。	学務保健課
26	2	31		「不登校児童・生徒の相談率」について、「…専門的な相談等を受けた者 <u>及び</u> …」という表現だと両方に該当する必要があるが、そのままで良いか。	「…専門的な相談等を <u>行った者や</u> 教職員 <u>に</u> 週1回程度以上の相談等を <u>行った者</u> の割合」に修正しました。	指導室
27	2	31	37	「…教職員から週1回程度以上の相談等を受けた…」では、 教職員の方が相談者になっていないか。問題行動調査との整 合を取るように。	「…専門的な相談等を <u>行った者や</u> 教職員 <u>に</u> 週1回程度以上の相談等を <u>行った者</u> の割合」に修正しました。	指導室
28	2	32		「6 ICT機器の活用」について、「担任」という表現は、 「学級担任」が適切ではないか。また、「…担任が児童・生 徒の気持ちの変化に気づきやすく…」との表現があるが、気 持ちの変化に気が付くのは、学級担任だけではないので、 「教職員」等の表現が良いのではないか。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	指導室
29	3	34	40	表について、「第1グループ」の形がホームベース型になっていることに意味はあるのか。また、出典部分が図に重なっていて見えない。	他と同様の形状に変更するとともに、出典部分が分かるように調整しました。	学校施設課
30	3	35	41	「学びの多様化学校 かがやき」とあるが、「 」の位置が 誤っている。	「」の位置を修正しました。	教育総務課
31	3	35	72	「1 学校規模・配置の適正化を踏まえた学校施設の改築・長寿命化」について ①「…計画的かつ <u>着実</u> に学校施設の老朽化対策を <u>着実</u> に実施 …」と「着実」が重複している。また、P.36では、「着実かつ計画的に」という表現があるので、統一した方が良い。 ②計画名に「府中市」をつけなくて良いのか。	②計画名に「府中市」をつけ、正式名称に統一しました。	学校施設課
32	3	36		「■多様な学習活動に対応できる環境」について、「…また、教職員がそれぞれの力を発揮し、新しい時代の学びを実現する学校施設の整備を…」という表現の「力」がわかりづらい。「教職員が専門性を発揮し」等の表現はいかがか。	「教職員がそれぞれの <u>専門性</u> を発揮し」に変更しました。	指導室

		該当ページ				
No.	施策番号	第2回	答申案	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
33	3	37	43	2 - 2 について、「…まいります。」という表現があるが、 統一させ、「…いきます。」で良いのではないか。	「…進めます。」などに修正しました。	教育総務課
34	3	37	43	が、例えば「大規模改修の迅速な実施」というような表現の方が自然ではないか。	2-1の「予防保全型の大規模改修」は屋上・屋根・外壁改修、空調設備の更新、体育館の床などの耐用年数に応じて定期的に行う大規模改修工事について示しており、2-2はトイレの洋式化などの社会的ニーズに対応するため、全校かつ短期的に行う必要がある大規模改修であることを示すため、このような表現にしました。	学校施設課
35	3	37	44	「3 教育財産の管理と活用」について、「…児童・生徒の 力を最大限に引き出す学び…」とあるが、「力」とは具体的 に何か。	「…児童・生徒の <u>もつ資質・能力力</u> を最大限に引き出す学びを実現するため、	指導室
36	3	38	44	3-3について、「校舎・体育館」という表現があるが、適切なのか。	主に校舎と体育館であるため、「校舎・体育館 <u>等</u> 」に修正しました。	学校施設課
37	3	38	45	3-4について、「はばたき」の記載は必要ないのか。	「学校教育を支援する拠点として当該施設を適切に管理・運営するとともに、 子ども発達支援センター「はばたき」との連携により、不登校児童・生徒への 個別の支援を充実させ…」に変更しました。	指導室
38	3	40	46		「5 地域・家庭・関係機関等との連携」の3段落目について 「学校給食では、食材 <u>の品質、味、形状等</u> を確認し、」から「学校給食では、 食材 <u>の品質</u> を確認し、」に変更しました。	学務保健課
39	全体	全体	全体		文言の統一を行いました。	教育総務課